

学会・研修会・講習会等の情報掲載申込書

平成 27 年 10 月 10 日

公益社団法人愛知県理学療法士会 代表理事 殿

以下の通り、学会・研修会・講習会等の情報掲載を希望します。

バイオメカニクスからみた運動連鎖とその治療への適用

開催日：2016年1月31日（日）10：00～16：00（受付9：30～）
内 容：

ヒトの身体運動は様々な状況で課題に対する拘束条件が付加されるため、Steindler の定義に従って、OKC と CKC に分けることには無理がある。最近では、OKC、CKC の定義を見直すことも検討されているようであるが、運用上の定義を論じることとは学問上の関心事であり、臨床的にはさして大きな意味があるとも思えない。

動作の中で全身の関節が、1つのシステムとしての振る舞いで目的動作を遂行するために協調して連動することを考え、その機構を取り出す連鎖について考えることが重要である。OKC、CKC といった区分を超えて、身体運動時の両下肢が作る連鎖から、どのような機構が取り出されるのかを考えることが、動作のメカニズムを考える上では重要な意味を持つ。動作練習において、セラピストが行う誘導は、この連鎖の構成を熟知したうえで行われるべきであり、一側の下肢に着目し、それぞれを別個に捉える動作分析の手法には、限界があることを知るべきであろう。

本講習会では、運動連鎖の機械工学的な基礎知識と、その臨床応用について解説をする。

講 師：石井 慎一郎 先生

（神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 リハビリテーション学科 教授・理学療法士）

会 場：東建本社丸の内ビル（東建ホール・丸の内） 3階 ホール

受講費：12,500円（税込）（再受講お申込の方は6,250円（税込）となります）

定 員：180名

セミナーのお申込は[合同会社 gene ホームページ](#)よりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：合同会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）